



高島市民会館 電話(22) 1764

◆ジャズバンド養成講座受講生募集中!

バンドをやりたいが仲間がいない。昔やっていた楽器をまた始めたい。そんなあなたの講座です。指導者はジャズ専門学校の講師の方々です。皆さんも受講してみませんか。

詳しい内容は、高島市民会館までお問い合わせください。(締切：7月5日(水))

●ジャズバンド養成講座日程

7月5日(水) 養成講座オリエンテーション 19時30分から

Table with 2 columns: 回数 (1-10), 日付 (7月12日 - 10月8日).

※講座の開始時間は、原則19時30分からです。ただし、12月9日(土)の第20回は13時からとなります。また、10月8日(日)の第10回・11回および11月12日(日)の第14回・15回については10時から15時までで2回分の講習となります。

ガリバーホール 電話(36) 0219

◆『メイド イン イタリアー ジャズコンサート

— オペラから映画音楽まで』

ヴィブラフォン奏者 パスクアーレ・バルダーロとピアニスト ミルコ・シニョリーレによる華麗なるジャズコンサートがイタリア文化会館の協力で実現しました。

▶日時：7月9日(日) 16時開演(15時30分開場)

▶会場：ガリバーホール

▶出演：パスクアーレ・バルダーロ

(ヴィブラフォン) ミルコ・シニョリーレ (ピアノ)

▶演奏曲目 「ニューシネマパラダイス」(予定) 「ライフ イズ ビューティフル」ほか

▶入場料：前売 2,000円(当日2,500円)

文化ホール友の会会員1,500円 全席自由席

▶チケット販売所：ガリバーホール・高島市民会館・やまびこ館・藤樹の里文化芸術会館・新旭公民館・マキノ土に学ぶ里研修センター・ローソン各店(Lコード 59625)

▶主催：高島市・高島市教育委員会

やまびこ館 電話(38) 2324

◆芸能狂言鑑賞会 「ひげのごん太のひげさわぎ」

狂言の一番の魅力「笑いの世界」にさらに奇想天外のおもしろさが加わった芸能狂言「ひげのごん太のひげさわぎ」子どもから大人まで楽しみ、思わず声を出して笑ってしまいます。ご家族一緒にお楽しみください。出演：民族芸能アンサンブル若駒。

▶日時：7月14日(金) 開演19時(開場18時30分)

▶会場：高島市文化交流施設「やまびこ館」ホール

▶入場料：前売 大人800円 中学生以下300円 当日 大人1,000円 中学生以下500円 全席自由

▶チケット販売所 やまびこ館・マキノ土に学ぶ里研修センター・高島市民会館・新旭公民館・藤樹の里文化芸術会館・ガリバーホール

▶主催：高島市・高島市教育委員会

▶後援：高島市青少年育成市民会議

近江聖人中江藤樹記念館 電話(32) 0330

◆「中江藤樹・心のセミナー」受講生募集

▶テーマ：古典の心にまなぶ

▶主催：高島藤樹会 中江藤樹生誕400年記念事業準備委員会

▶後援：高島市、高島市教育委員会、大洲藤樹会ほか

▶期日：8月26日(土)、27日(日)

▶会場：安曇川ふれあいセンター

▶定員：100人(定員になり次第、締め切ります)

▶受講料：1万円

▶内容：8月26日(土) 13時30分～17時

第1講 伝習録の魅力 吉田公平(東洋大学文学部教授)

高島市文化ホールの事業をはじめ、これまで「れいんぼう」に掲載されていた情報など、市民の皆さんの文化情報を掲載します。



第2講 孝経のころ 伊與田 覺(論語普及会学監)

8月27日(日) 9時～14時

第3講 論語と多久のまち 横尾俊彦(佐賀県多久市長)

第4講 鑑草のころ 中江 彰(藤樹記念館長)

第5講 都鄙問答のころ 寺田一清(不尽叢書刊行会代表)

第6講 現地研修 「中江藤樹の遺跡を訪ねる」

▶特典：①映画「近江聖人中江藤樹」シナリオ(非売品)

②藤樹真筆「慎独」の木版刷り 受講生全員に進呈します。

▶その他：詳しい内容については、記念館までお問い合わせください。

申込住所、氏名、電話番号をご記入の上、FAXにて中江藤樹記念館あて送信してください。電話での申し込みも受け付けています。中江藤樹記念館 電話・FAX(32) 0330

高島歴史民俗資料館 電話(36) 1553

◆特別展示「北方探検の先駆者、近藤重蔵翁展」開催中!!

高島歴史民俗資料館では、6月30日まで蝦夷地(北海道)の探検や開発の先駆者として有名な近藤重蔵守重に関する資料を特別展示しています。

近藤重蔵は江戸幕府の旗本で、寛政10年(1798年)から文化4年(1807年)の10年間にクナシリ、エトロフ島などの蝦夷地を五度にわたって探検し、エトロフ島に「大日本恵登呂府」の標柱を立てて日本領土であることを宣言しました。また地誌学者として『辺要分界図考』『外蕃通書』など、1,500巻にも及ぶ著書もあり、今日、北方四島の帰属問題とも関連して、近藤重蔵の功績が注目されています。

重蔵は、長男が起こした殺傷事件に監督不行届責任を問われ、大溝藩(旧高島町)分部家にお預けとなりました。そして文政12年(1829年)6月9日に59歳の生涯を閉じました。

このことから、重蔵翁の命日の月に当たる毎年6月に特別展示を行っています。

ぜひご覧くださいませようご案内します。

▶主な展示品

谷文兆画 近藤重蔵像、傳 近藤重蔵が探検に使用した双眼鏡、重蔵自筆の文書等多数

▶時間：9時～16時30分

▶休館日：月・火曜日

▶観覧料：無料

今津東コミュニティセンター 電話(22) 3222

◆展示ホール

★6月22日(木)～6月29日(木)

「高島市文化財展」高島市教育委員会文化財課

▶観覧料：無料

★7月3日(月)～7月11日(火)

「押花クラブ作品展」今津押花クラブ

▶観覧料：無料

★7月14日(金)～7月21日(金)

「木彫クラブ作品展」木彫クラブ

▶観覧料：無料



市内各地の文化情報

◆ギャラリー

■Cafe Cozy

☎高島市今津町舟橋2-8-10 電話(22) 1414

▶時間 10時～22時 ▶定休日 火曜日

★現在開催中～6月30日(金)まで

「二人展」 洲崎 坦・有田 新次

▶観覧料：無料

■今津サンブリッジホテル

☎高島市今津町今津1689-2 電話(22) 6666

★現在開催中～6月30日(金)

「写真三人展」

坂上 敬三、春山 太郎、前川 修

▶観覧料：無料

★7月1日(土)～7月31日(月)

「工房 春萌窯」小辻 真一

▶観覧料：無料

